

多良海道を往く

湯江宿



- 湯江追分
市杵島神社
小長井のオガタマノキ
長戸鬼塚古墳
一本松神社
柳南の弘法さん
田古里古墳
比翼塚
竹崎城址
- 六地藏
阿蘇神社
打越の馬頭観音
実盛神社
長々の道祖神
岩宗墓石群
道越古墳
竹崎観世音寺
夜灯鼻灯台跡



多良海道とは

長崎街道多良往還・多良道・
諫早街道などとも呼ばれ、
永昌宿（長崎県諫早市）～
塩田宿（佐賀県嬉野市）間の総距離
十二里八町（約四十八km）の
ルートを指す。
途中、湯江追分からは
山あいのルートと有明海沿いのルートの
二手に分かれるが多良宿で合流する。
有明海沿いのルートを「竹崎街道」と呼ぶ。



竹崎宿

歩く海道マップ

⑦ 長戸鬼塚古墳



有明海に突出した丘陵の先端にある。6世紀後半に築造され、封土は約15m、高さ約5mの横穴式石室の円墳。内部に船・鯨などの線刻画がある装飾古墳で、県内では壱岐市と諫早市の8例しかなく、諫早市には長戸鬼塚・大峰・善神さん古墳の3例がある。長崎県指定史跡。

⑧ 実盛神社



祭神は斎藤実盛。実盛は平家方の武将で篠原の戦いで討死。稲株につまずき討死したという説があることから、実盛が害虫「ウンカ(俗称:実盛虫)」となり稲に悪さをしているのではないかといわれ、御霊を鎮めるために祀るようになった。実盛虫を追う、虫追い行事が最近まであった。

⑬ 田古里古墳



6世紀後半に築造されたと思われる。封土の直径は約10m、高さ約5.8mの円墳。西南に開口する横穴式石室で、玄室は奥室と前室に分かれた複式墳。羨道を含めた石室の全長は約10.87m、幅約2.97m、高さ約2.4m。前室内には線刻文様、封土の周囲には空濠がめぐらされている。

⑭ 道越古墳



6世紀後半に築造されたと思われる。封土の直径は約9.5m、高さ約4.6mの円墳。西南に開口する単室の横穴式石室で、石室は約11.8m。玄室は奥行き約4.8m、幅約2.9m、高さ約4.3m。

⑨ 一本松神社



新田原地区の氏神として祀られ、地元では「一本松さん」とよばれている。永禄年間(1558~1569)に領主西郷氏によって田原溜池が築造されたために、田原を出ることになった人々が移住し新田原と命名。この地に社を建てて氏神とした。

⑩ 長々の道祖神



道祖神が祀られている場所は一般的に集落の入口、三叉路、辻などで、建立目的も道の神・旅の神・縁結びの神・夫婦和合の神・子授けの神・疫病神の侵入を防ぐなど様々である。

⑮ 比翼塚



竹崎島の入口「渡り口」を越えると、右側に楯石と呼ばれる巨岩がある。この巨岩の上に隠れるように五輪塔が2基並んで祀られている。この五輪塔は、悲恋の末に亡くなった若姫と許嫁であった真海法印の墓石で比翼塚と呼ばれている。

⑯ 竹崎観世音寺



和銅2(709)年、開山した真言宗の寺院。本尊は行基作と伝えられる千手観世音菩薩。平安時代は33の堂宇が建ち並び仁和寺の末寺として栄え、鎌倉時代中期は後深草天皇の勅願寺だった。江戸時代は諫早家の庇護を受け、本堂や竹崎津(港)からの参道の石段が喜捨された。境内には石造三重塔や六地藏など数多くの石造物が祀られている。

⑪ 柳南の弘法さん



地区民のご先祖が四国八十八カ所巡礼した際に、弘法さんを背負ってきたといわれ、天保5(1834)年頃より祀られたといわれる。御堂は昭和59(1984)年新築された。

⑫ 岩宗墓石群



遠竹地区の高台、通称「殿の屋敷」と呼ばれているところが鶴田遠江守の菩提寺胎寺跡。宝篋印塔と五輪塔数十基が祀られており、一番大きい宝篋印塔が鶴田遠江守の墓石と伝えられている。遠江守一族は天正10(1582)年7月16日、竹崎城主北島藤左右門に責められ討死。地元ではこの日(現在は8月16日)を遠江守の命日として、浮立を奉納している。

⑰ 竹崎城址

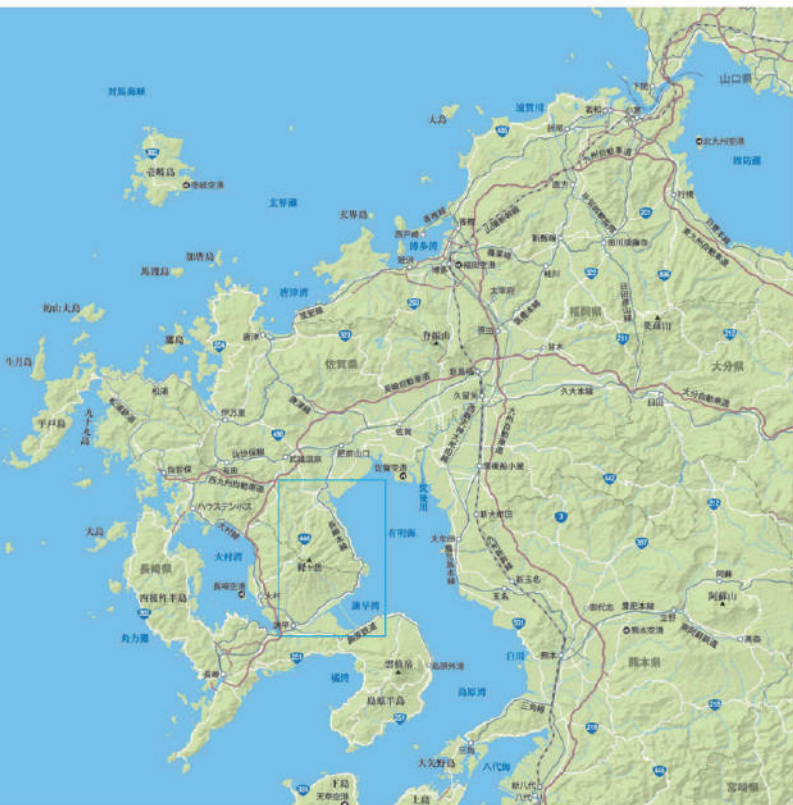


南北朝時代に築城されたと伝えられている。竹崎島の特殊な地形を利用した山城と水城との性格を併せ持つ築城様式で、中世の城郭研究上重要なものであったが、主要部分はほとんど破壊され、現在は中濠だけが残っている。

⑱ 夜灯鼻灯台跡



竹崎沖は三角波や浅瀬があり、海難事故が絶えなかったため、夜灯鼻灯台を平井坊が管理していた。途中中断していた灯台を寛延年間(1748~50)諫早家老の早田番左衛門が再建。文政11(1828)年に台風で倒壊するが、明治2(1869)年に番左衛門の子孫、早田運平が再建する。再建された十一面ガラス鏡式洋風灯台は、当時国内の灯台初のもだった。



諫早までのアクセス



福岡市内から約1時間40分／九州自動車道→長崎自動車道→諫早IC
佐賀市内から約1時間10分／長崎自動車道→諫早IC



福岡市内から約2時間20分／博多駅交通センター→諫早IC
佐賀市内から約1時間20分／高速基山→諫早IC



博多駅から約1時間30分／博多駅→諫早駅
佐賀駅から約1時間／佐賀駅→諫早駅

太良までのアクセス



福岡市内から約1時間40分／九州自動車道→武雄北方IC→太良
長崎市内から約1時間／長崎IC→諫早IC→太良



博多駅から約1時間30分／博多駅→多良駅
長崎駅から約1時間10分／長崎駅→多良駅

お問い合わせ

諫早市
(長崎県)



〒854-0016
長崎県諫早市高城町 5-10
(一社) 諫早観光物産コンベンション協会
Tel.0957-22-8325
<https://www.isahaya-kankou.com>

太良町
(佐賀県)



〒849-1601
佐賀県藤津郡太良町大字伊福甲 3488-2
道の駅太良 観光案内所内／太良町観光協会
Tel.0954-67-0065
<https://www.tara-kankou.jp/>

多良海道
ホームページ

<https://tarakaido.jp/>



©令和3年3月発行
©編集・発行／歴史の道観光・文化交流推進協議会
©デザイン／(株) イースワークス
©印刷／(株) インテックス

①湯江追分



川上神社の一ノ鳥居から北へ約100m進んだ三叉路を言う。ここを境に山越えの多良海道と海沿いの竹崎街道が分岐・合流する。

②六地藏



地藏菩薩は釈迦入滅後、弥勒菩薩が現れるまでの無仏の時代に、六道(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上)の衆生(命あるものすべて)を救済する菩薩とされ、末法思想の流布とともに広く信仰されるようになった。個々の六地藏は単体で6体祀られている。

③市杵島神社



祭神は市杵島姫命。寛文・延宝時代(1661~80)、諫早家第4代領主茂真公、諫早真清の信仰により創建。社殿脇のお堂には、諫早家の愛馬を供養するためと伝えられる馬頭観世音菩薩、境内には石工の武富氏が奉献した蛙と亀をかたどった手水石などがある。

④阿蘇神社



弘和元(1381)年に阿蘇神社を分祀して創建したといわれ、社殿・神殿・中殿・拜殿からなり境内西側には稲荷大明神が祀ってある。社殿にはナマズの絵が奉納されている。地元の人々はナマズは神の使者として食べない風習がある。

⑤小長井のオガタマノキ

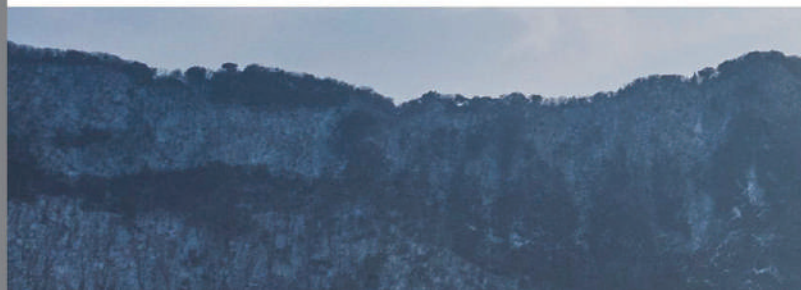


樹高約20m、幹回り約9.1m、樹齢1,000年以上の巨樹。オガタマノキとしては日本一の大きさ(幹回り)と言われる。2月中・下旬にやや紫色を帯びた白色の花をつけ、芳香を放つ。昭和26(1951)年、国指定天然記念物に指定。

⑥打越の馬頭観音



馬頭観音は、頭上に馬の頭を戴き、他の観音が優しい顔をしているのに対し、怒った顔をしている。建立目的も最初は仏教的だったが、次第に馬の供養塔の意味合いで建立されるようになる。建立場所も峠や街道などの交通に関わる場所に建立されることが多い。



多良海道MAP

(湯江宿～竹崎宿)

- 海道  (徒歩可)  (車一部不可)
- - - 海道   (両方通行不可)
- 迂回路   (両方通行可)
- ★ 誘導柱
- 歴史の道百選選定箇所

〈歴史の道百選とは？〉

歴史的・文化的に重要な由緒を有する古道・交通関係遺跡を「歴史の道」と呼び、文化庁が選定しています。令和元年10月に、多良海道の一部である、大越(諫早市高来町)～七曲～長坂～山茶花茶屋(諫早市小長井町)～船倉～矢答峠(佐賀県太良町)、小川原浦(諫早市小長井町)の2区間が歴史の道百選に選定されました。



pick up! おとぎの世界の「BUS STOP (バス ストップ)」・フルーツバス停
 バス停は、【スイカ】【いちご】【メロン】【みかん】【トマト】の5種類
 市内中心部から国道207号を佐賀方面に向かい、小長井地域に入るとフルーツをかたどったバス停があります!!